

『可能性を世界へ！』

- ◆皆様の可能性を世界へ向けてアピールする書籍と一緒に作りましょう！
- ◆A4判の書籍に英文プロフィールを付けて世界に向けて発行致します。
- ◆力をあわせて日本の才能を海外の方にも見て頂ける機会を作りましょう。
- ◆テーマ…自由(『雪月華賞』は『雪月華』をイメージする作品から選出されます。)

応募された作品を全て収録した書籍を発行し、優秀作品はニューヨーク、東京、京都の3つの会場で展示致します。
ニューヨーク『雪』・東京『月』・京都『華』をメインテーマに、各会場約40作品の展示を予定、最大3会場で展示のチャンスがあります！
※必ずしもテーマにそった作品のみが優秀作品として選出されるわけではありません。

優秀作品の選出には、主催・協賛に加えて、審査協力としてdigeoutの谷口さん・アメリカのイラストレーター団体の2本柱、3x3magazineの代表チャールズさん・AIAPの代表マークさんというとても豪華な方達に協力して頂きます！
皆様この機会に是非作品を見て頂いてはいかがでしょうか。

こちらの書籍はポスターカタログもかねております。
CREATORS BANK様の全面的なご協力で展示作品、通販ともにA2判のCBプリントを採用致しますので品質は保証付きです！
通信販売は受注生産で工場から直接お届けするので安心です。
将来的には海外への通信販売の体制も整えたいと思っております。

- 募集期間 2009年11月7日(土)～2009年12月5日(土)
- 応募作品 4作品まで
- 参加費 1点15,000円
- 応募資格 応募形式に従ってデータ入稿をスムーズに出来る知識のある方
- 結果発表 2009年12月中旬(予定)
- 副賞 『コーレル賞』 Corel Painter 11…1名
『wacom賞』
『アートスペース賞』 A1ジークレー出力パネル張り…3名
- webサイト <http://setsugecca.info/> ※詳細は決まり次第順次webサイトに公開致します。
- 展示会場 ニューヨーク会場『EXCY LASER』・東京会場『LAPNET SHIP』・京都会場 調整中



『コーレル賞』
Corel Painter 11

EXCY LASER

展示期間
2010.02.01-02.28(予定)



マンハッタン6番街、7番街にある世界最大の売り場面積を誇る百貨店 Macy's に面するギャラリーです。
(<http://www.excyclaser.com/>)

LAPNET SHIP

ART SPACE & SHOP

展示期間
2010.02.09-0215(予定)

LAPNET SHIPは、閑静な路面に位置しながらもアクセスのしやすさは抜群の原宿にあるアートスペースです。白い壁とコンクリの床に囲まれたニュートラルでエッジな空間はイラスト、写真、立体、アパレルとジャンルを問わず多様なクリエイターのニーズにお応えします。2006年に現住所に移転、旧スペースからも含めると200以上の展覧会・イベントを開催し、原宿のアートスペースとして幅広く認知されるようになりました。多い日には1000人以上のお客様にご来場いただいています。これからも多くのクリエイターにとって可能性ある「発表の場」、また見る側にとっても「新しいことを提供できる場」であり続けたいと願っています。
(<http://www.lapnet.jp/>)

■審査協力

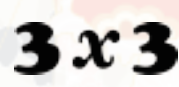


Mark Heflin

AI-AP
(American Illustration
American Photography)



イラストとフォトのコンペを年一回行い、その年鑑を出版している団体で、Mark Heflin氏がディレクターを務める。何千もの応募の中から優れた審査員によって厳選された作品を集めたコンペ年鑑“AI”は、新進気鋭の作家たちの作品を紹介する「本のギャラリー」として高い評価を受け、非常に人気がある。現在活躍中の有名イラストレーターの多くが過去に入選しており、この年鑑に載ることはイラストレーターの夢といわれている。
(<http://www.ai-ap.com/>)



Charles Hively

(3x3 Magazine)



自らもイラストレーターであるCharles Hively氏が発行する、米国唯一のイラスト専門雑誌。毎回、話題のイラストレーター3人を徹底取材。常に世界各地のイラスト業界を注視し続け、新人特集、一流イラストレーターの最新作の掲載、注目作家の特集、さらにイラストを使った広告の成功例の特集や、取材した作家達に同じ20の質問をするユニークな記事など、全80ページの盛りだくさんな内容で年3回発行されている。
(<http://www.3x3mag.com/>)



谷口純弘

(FM802、
digeout FACTORY
プロデューサー)



1963年京都府生まれ。FM802プロデューサー。2004年にアーティストエージェント「digeout FACTRY」をスタートさせる。アートブック「digeout」編集者、大阪・アメリカ村「digeout ART&DINER」のキュレーターでもある。若手アーティストを起用し、ソニー、日産、リソナ銀行、ナイキなどの企業プロモーションに携わり、国内・海外での展覧会などを手がけるなど「街」と「アート」と「人」をつなぎながら多岐にわたって活動中。
(<http://www.digeout.net/>)

■協賛

ARTs*LABO

Fine Art Giclee Studio

CREATORZ

AYANE

gr@phic

ART SPACE

COREL

CREATORS BANK

wacom

@Im

Ones

■主催



(<http://hyacca.info/>)

The main visual is created by Ohtani Yoshimi. The logotype is created by Marina Ezaki.

雪月華

